



# 第31回 全日本学生選手権個人ロードレース大会

2015年6月13日(土)~14日(日) 長野県木曾郡木祖村・奥木曾湖周回特設コース  
主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催:(公財)日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟  
後援: 木祖村 木祖村観光協会 協賛: 株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社  
株式会社日直商会 公益財団法人 JKA 社団法人全国競輪施行者協議会 やぶはら高原イベント  
実行委員会 公益財団法人日本自転車競技会 一般社団法人日本競輪選手会 協力: 独立行政  
法人水資源機構味噌川ダム管理所 木曾広域消防本部

Communique2

大会審判長 近嵐智加良

## 1. ゼッケン・フレームプレートの取付け

(1) ゼッケンの装着は一般規則に準じる。(右図参照)

- ・ゼッケンは大会終了後、すみやかに大会本部に返却すること。
- ・未返却・紛失は、1,000円のペナルティーとなる。

(2) フレームプレートは、フレーム前部中央につけることを原則とする。

- ・中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、左側に寄せること。また、どうしてもフレーム前部に取り付けることが不可能な場合、シートピラーに取り付けることを認めるが、脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定すること。



## 2. 器材の交換について

(1) 競技中の器材交換は、主催者提供の共通器材車によるほか、

**P.7(奥木曾大橋手前)**と**P.18(源流ふれあい館前)**においてのみ、地上にいるチームスタッフからの器材提供・修理支援を認める。

(2) 共通器材車に積載する車輪は、学校名を明記し、スタートの30分前までに大会本部まで持参すること。  
なお、レース中に交換車輪を受け取った者は、レース終了後、速やかに大会本部に返却すること。

(3) 落車の原因となるので、飲食料補給区間での器材修理および交換は認められない。

## 3. スタート・ラインでの整列順序(男子レースのみ)

- ・ 最前列 : 前年度本大会上位10位以内の選手
- ・ 第二列 : クラス1の選手
- ・ 第三列 : クラス2の選手

## 4. 失格時の注意事項

(1) 周回遅れで失格となった選手は、自らゼッケンをはずし(フレーム・プレートは外さない)、原則として自力でフィニッシュエリアに帰ること。

(2) 自主的に競技を途中棄権した選手は、フィニッシュエリアの審判に必ず棄権の旨を伝えること。  
通告のない場合はペナルティーとなる場合があるので注意すること。

## 5. 雨天時のスタート地点の変更

(1) サインシート設置場所はトンネル出口 P.18 近傍とする。

(2) スタート前の選手待機場所は、トンネル内を使用する。この場合、進行方向左側(湖と反対側)の車線は車両が通行できるように、必ず空けておくこと。

この自転車競技大会は、『競輪公益資金』の補助を受けて開催するものです。



# 第31回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2015年6月13日(土)~14日(日) 長野県木曾郡木祖村・奥木曾湖周回特設コース  
主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催:(公財)日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟  
後援: 木祖村 木祖村観光協会 協賛: 株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社  
株式会社日直商会 公益財団法人 JKA 社団法人全国競輪施行者協議会 やぶはら高原イベント  
実行委員会 公益財団法人日本自転車競技会 一般社団法人日本競輪選手会 協力: 独立行政  
法人水資源機構味噌川ダム管理所 木曾広域消防本部

## 6. 飲食料補給

(1) 飲食料の補給場所は、ダム上の現場に指定された区間(スタート地点付近の直線)とする。  
進行方向右側(湖側)のみから行うこと。飲食料補給は下記の間認め。

- |        |  |
|--------|--|
| (1) 男子 | 5周回完了直前(スタート後約44km, 前方の周回板表示あと15のとき)から<br>19周回完了直前(フィニッシュ迄あと10km, 前方の周回板表示あと1のとき)迄 |
| (2) 女子 | 5周回完了直前(スタート後約44km, 前方の周回板表示あと6のとき)から<br>10周回完了直前(フィニッシュ迄あと10km, 前方の周回板表示あと1のとき)迄  |

## 7. 無線機の使用禁止

(1) 本大会で、選手の無線使用は認められない。

この自転車競技大会は、  
『競輪公益資金』の補助を  
受けて開催するものです。

